

令和元年度一般会計歳入歳出決算概要書

日本赤十字社群馬県支部

令和元年度の収入総額は、461,312,733 円（前年度比 17.2%増）、支出総額は 428,665,378 円（前年度比 16.7%増）で、差引残額 32,647,355 円は、翌年度第 1 四半期の運転資金等として繰り越した。

I 歳入	461,312,733 円		
1 社資収入	314,823,392 円		（前年度比 8.9%の減）
使途指定寄付金（前橋赤十字病院施設整備資金）、個人住民税控除海外救援金除く	308,217,492 円		（前年度比 4.5%の減）
(1) 一般社資収入	270,507,487 円		（前年度比 10.3%の減）
使途指定寄付金（前橋赤十字病院施設整備資金）、個人住民税控除海外救援金除く	263,901,587 円		（前年度比 6.0%の減）
(2) 法人社資収入	44,315,905 円		（前年度比 0.7%の増）
使途指定寄付金（前橋赤十字病院施設整備資金）、個人住民税控除海外救援金を除いた社資実績は、厳しい経済情勢の中、前年度比 4.5%の減、当初予算額 305,007,000 円に対して 101.0%の実績となった。			
2 委託金等収入	2,561,506 円		
(1) 委託金等収入			
・災害補償収入			
県防災ヘリ墜落事故における DMAT 派遣に要した経費	【群馬県】	395,359 円	
平成 30 年 7 月豪雨災害における救護活動に要した経費	【広島県】	2,166,147 円	
3 補助金及び交付金収入	11,934,910 円		
(1) 本社交付金収入			
・財政調整交付金収入		6,616,000 円	
・管理経費調整交付金収入		444,040 円	
・施設整備交付金収入		2,475,000 円	
・その他本社交付金収入		2,399,870 円	
4 災害義援金預り金収入	98,233,513 円		
(1) 災害義援金預り金収入			
・災害義援金預り金収入（令和元年台風 19 号災害）		98,233,513 円	
5 繰入金収入	1,105,900 円		
(1) 資金繰入金収入			
・国際救護活動資金の繰入			

	フィリピン保健医療支援事業費	1,000,000 円
	支部国際活動基金（個人住民税控除海外救援金）	
	2019年モザンビークサイクロン救援金	105,900 円
6	雑収入	6,528,469 円
	預金利子収入及び救急法等講習教材費代金、救急法等共催団体負担金、青少年赤十字等行事参加負担金、臨時救護謝礼、奨学金の返金等	
7	前年度繰越金	26,125,043 円

Ⅱ 歳 出	428,665,378 円
1 災害救護事業費	128,873,939 円
(1) 災害救護指導事業費	18,987,931 円
ア 事業費	4,534,335 円
南牧村マイクロバス転落事故、令和元年台風 15 号災害、令和元年台風 19 号災害にかかる救護班派遣経費及び臨時救護派遣経費 2,944,757 円、防災ボランティアの研修及び訓練、救護班要員研修等の開催経費、群馬県、高崎市ほか総合防災訓練、群馬県災害医療研修等への救護班要員派遣経費 1,589,578 円	
イ 人件費（2名）	14,453,596 円
(2) 災害救護装備費	14,590,858 円
法人指定事業社資充当による地区分区の災害救援車及び AED、救護資材倉庫の整備、災害救援車の車検等法定点検整備費、業務用無線局の整備及び保守点検料、災害専用携帯電話等の管理諸費	
(3) 非常災害救援物資整備費	1,006,500 円
非常災害に備えた備蓄物資（タオルケット・バスタオルセット、ブルーシート）の整備	
(4) 災害義援金送付金	90,585,130 円
令和元年台風 19 号災害義援金預り金を群馬県配分委員会へ送金	
(5) 救護看護師指導養成費	3,703,520 円
日本赤十字看護大学、その他の看護学生に対する奨学金（16 名分）及び日本赤十字看護大学生募集活動費	
2 社会活動費	44,138,508 円
(1) 救急法等普及費	16,462,892 円
ア 事業費	4,889,318 円
救急法、水上安全法、雪上安全法、健康生活支援講習、幼児安全法の各講習、指導員対象の研修会開催等経費のほか講習教材（講習教本、資材等）の整備費等	
イ 人件費（3名）	11,573,574 円
(2) 奉仕団活動費	3,752,637 円
ア 事業費	2,232,865 円
奉仕団支部委員会等諸会議の開催経費、青年赤十字奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団、原町赤十字病院奉仕団、モデル奉仕団の活動費助成金等 1,801,769 円及びボランティア関係研修会開催経費等 431,096 円	
イ 人件費（1名）	1,519,772 円
(3) 青少年赤十字活動費	17,973,581 円
ア 事業費	11,323,556 円
指導者講習会、校長等対象研修会、指導主事連絡会議等の開催、県・地区指導者協議会、地区連絡協議会、実践推進校への活動費補助金のほか指導資料、機関誌の作成費、新加盟メンバー用バッジの購入経費等 5,809,110 円、及び小・中・高等学校トレーニングセンター等の開催経費 2,642,170 円、北関東三県支部国際交流派遣事業マレーシア派遣参加経費、	
2,872,276 円	
イ 人件費（1名）	6,650,025 円

(4) 血液事業費	5,949,398 円	
ア 事業費	345,951 円	
献血功労者表彰式及び「はたちの献血」キャンペーン等開催並びに諸会議等参加経費		
イ 人件費（1名）	5,603,447 円	
3 国際活動費	1,841,964 円	
個人住民税控除適用海外救援金(2019年モザンビークサイクロン救援金)105,900円、茨城・栃木・群馬・埼玉の四県支部が共同で実施した「フィリピン保健医療支援事業」の分担金1,000,000円、北関東四県支部ミャンマー赤十字社訪問事業経費736,064円		
4 指定事業地方振興費	17,101,000 円	
個人指定事業社資充当による支部・施設災害救護資材、非常食等15,995,100円、個人住民税控除適用海外救援金(2019年モザンビークサイクロン救援金)105,900円、社資募集用資材作成費1,000,000円		
5 地区区分交付金支出	45,378,508 円	
地区区分における社員管理、社資募集の事務費24,800,381円及び社旨普及のための事業費20,578,127円		
6 社業振興費	46,008,462 円	
(1) 社業振興費	30,438,366 円	
ア 事業費	11,771,152 円	
有功章等の表彰物件、シール門標等の調達費、社資募集関係旅費、地区区分担当者研修会開催経費、毎戸配布用ちらし「赤十字ぐんま」等資料の作成、ダイレクトメール実施経費、社資領収書等社資募集用資材作成整備費、社資募集関係通信費等諸経費		
イ 人件費（4名）	18,667,214 円	
(2) 広報活動費	15,570,096 円	
ア 事業費	8,105,952 円	
ラジオ・新聞等広報宣伝費、県内小学生を対象に配布した「広告入り花の種子」の整備等赤十字社員増強運動月間関係資材費、ポスター・ノベルティー等購入費、ホームページ管理運営費、広報関係会議参加等諸経費		
イ 人件費（1名）	7,464,144 円	
7 基盤整備交付金・補助金支出	6,500,000 円	
使途指定寄付金（前橋赤十字病院施設整備資金）		
8 積立金支出	21,966,419 円	
施設整備準備資金積立金		5,000,000 円
事業準備積立金支出（令和元年台風19号災害義援金預り金）		7,648,383 円
職員退職給与資金の積立金支出		9,318,036 円

9	総務管理費	64,333,394 円
	(1) 評議員会等諸費	344,752 円
	評議員会、監査委員監査等の開催経費	
	(2) 総務管理費	62,583,642 円
	ア 総務管理費	28,194,877 円
	総務関係諸会議等旅費、備品消耗品費、光熱水費、通信運搬費、印刷費等の需用費 7,040,779 円、職員の福利厚生費、職員採用試験、支部施設職員研修会開催費等総合管理的経費 2,234,102 円並びに職員の労働保険料、健康保険料等の事業主負担金、消費税分担金等 18,919,996 円	
	イ 人件費（6名）	34,388,765 円
	(3) 監査費	1,405,000 円
	公認会計士による予備監査費用及び本社外部監査費用分担金	
10	資産取得及び資産管理費	9,064,826 円
	社屋修繕費 6,198,424 円、損害填補資金特別会計積立金 18,108 円、社屋清掃委託及び設備保守点検料等 2,848,294 円	
11	本社送納金支出	43,458,358 円
	本社が実施する全国的規模の事業、国際救援活動等の事業費用に充当するための資金として社資実績（指定事業社資を除く）の 15%を送納	